

令和5年1月1日現在		
区分	会員数	平均年齢
男	150人	73.7歳
女	57人	76.8歳
計	207人	74.6歳

# 事務局だより

令和5年1月

## 新年のご挨拶

鹿島市シルバー人材センター  
理事長 百田 勝利

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまには、ご家族おそろいで穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より当センターの事業運営に対して、格別のご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大により、活動の自粛を余儀なくされ各種行事の中止、延期、規模縮小をするなど、センターの運営に大きな影響を受けた年になりました。当センターの事業実績は、受注件数や契約金額ともここ数年下げ止まらない状況が続いています。

しかし、会員の皆さま方の努力で大きく下げ止まらず済んでいることに対して有り難く感謝申し上げます。今年こそ、一日も早くコロナ禍前の実績に戻るよう願っています。

シルバー人材センターは、労働力不足が叫ばれる中、働く意欲のある健康な高齢者に、地域の日常生活に密着した就業機会を提供するなど、生きがいの充実、社会参加を推進することで、地域社会の活性化に寄与する団体として、大きな期待が寄せられています。そのために、当センターの課題である「会員の拡大」と「就業機会の拡大」、シルバー事業の基本である「安全就業の促進」に積極的に取り組み、市民の皆さまの期待に応えることが必要です。今後とも皆さま方のご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

10月から消費税に適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入されます。導入されると、センターが会員に支払う配分金に含まれている消費税額分を納税しなければならなくなり、新たな費用負担が生じることになりセンターの運営にとって大きな打撃となります。センターには、その財源がないため会員か発注者に負担を求める必要があります。少なくとも会員の皆さまには、負担が生じないようにしていきたいと思っております。

終わりに、新しい年が皆さまにとりまして、良い年になりますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## しめ縄づくりへのご協力ありがとうございました。

新年を迎えるための恒例の「しめ縄づくり」が、今年も行われました。

事業開拓部会の野中貞幸部会長を中心に12月1日から12月9日まで、17名の会員さんに就業していただき、大しめ縄をはじめ、特大16個、普通156個、丸12個などを作製いただき、地域班長さんのご協力をいただき、購入者の手元に届けていただきました。関わっていただいた多くの会員さんにお礼申し上げます。例年、しめ縄飾りの出来は素晴らしく、ご購入いただいた皆さまには、大変好評で喜んでいただいております。

今後も技術の継承により、シルバー人材センターの「しめ縄づくり」の伝統が継承されることを願っています。



## 安全・適正就業委員会を開催しました

12月8日（木）9時からシルバー人材センター2階 会議室において第1回安全・適正就業委員会を開催しました。

概要は以下のとおりです。

### 議題

- ・事故報告及び安全対策等の検討

### (内容)

令和3年度から令和4年度の事故報告、安全就業基準、作業別安全就業基準について事務局から説明し、委員会において安全就業対策を検討いたしました。



令和3年度は傷害事故9件、賠償事故3件、令和4年度はこれまで傷害事故7件、賠償事故2件と就業中の事故は続いています。その多くが、剪定作業、草刈・草取り作業中の事故となっています。

委員会の中では、ヘビ、蜂などの被害対策、熱中症対策、現場でのヒヤリハット事例の報告、機械使用の注意点、賠償事故を減らす対策、職種ごとに集まったの情報共有の必要性など委員の皆さまから、さまざまな意見が出され、今後も会員の就業に伴う事故を未然に防止し、安全に就業ができるよう必要な対策を検討しました。佐賀県安全就業スローガンを念頭に事故防止に努めていただくようお願い申し上げます。

令和3年度～4年度 佐賀県安全就業スローガン

## 「事故防止 油断と自信が 落とし穴」

鹿島市シルバー人材センター 塚島 利幸



## 会員募集のチラシを置いています。

広報部会での「街頭頭キャンペーンの実施」の決定を受け、事務局の方で、市内の店舗に相談して、写真のとおり、鹿島市シルバー人材センターで作成した会員募集のパンフレットをララベルとあんくる夢市場に設置しました。



(ララベル)

(あんくる夢市場)

会員拡大には、みなさんのお力が必要です。！  
会員へのお誘いをよろしくお願いします。